

対象国の条件:

研修コース番号:201984705-J002

案件番号:201984705

主分野課題:農業開発/農業サービス(普及、研究、金融、農民組織等)

副分野課題:

使用言語:露語

**案件概要**

日本における農民組織の機能と役割の理解を通じて、自国における農民組織の機能の強化(改善)を目指す。

目標/成果	対象組織/人材
<p><b>【案件目標】</b> 研修員が作成した農民組織の役割・機能の強化(改善)のための計画案が、研修員の所属機関において検討・承認される。</p> <p><b>【成果】</b> 1. 自国における農民組織の設立・活動状況に関する現状・課題分析を行う。 2. 日本における農家組織の役割・機能を理解する。 3. 日本における農家の活動や農家組織のための支援体制を理解する。 4. 研修成果をふまえ、自国における農民組織の役割・機能の強化(改善)のための計画案をアクションプランとして提案する。</p>	<p><b>【対象組織】</b> ・ 地方政府において、農民組織の設立・活動支援を担当する部局 ・ 公共性の高い農家組織(個人農場は含まない)</p> <p><b>【対象人材】</b> ・ 農民組織の設立や活動支援を担当する地方行政官 ・ 公共性の高い農家組織の代表者 (できれば同じ地域からペアで応募することが望ましい)</p>

内 容		本邦研修期間	2019/10/2~2019/10/30
<p>単元目標1 <b>【事前活動】</b> インセプションレポートの作成・提出 <b>【討論】</b> インセプションレポートの発表、グループディスカッション(国別討論)</p>	担当課題部	農村開発部	
<p>単元目標2 <b>【講義】</b> 農協概論、農家組織の設立、農協の組織運営、農協の営農指導、農協金融、土地改良区と農業農村整備事業 <b>【見学】</b> 農協、土地改良区</p>	所管国内機関	JICA北海道(札幌)	
<p>単元目標3 <b>【講義】</b> 日本の農業政策、農地制度、農業における国・地方・農協の役割、農産物・資材の流通、 北海道における農業改良普及事業、農業災害の補償・保険 <b>【見学】</b> 農家、卸売市場、農業改良普及センター、農業試験場</p>	関係省庁		
<p>単元目標4 <b>【演習】</b> 中間ディスカッション、アクションプラン作成指導 <b>【討論】</b> アクションプラン発表</p>	実施年度	2018~2020	

主要協力機関 北海道大学

特記事項及びホームページ